

会 議 録

1 会議名

平成30年度 第4回頸城区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

(1) 報告事項（公開）

- 新潟太陽誘電第二工場3号棟建設工事の現況について
- 次期総合公共交通計画の策定について
- 諮問事項 くびきひよこ園の廃止について（答申・通知）
- 地域活動支援事業の追加応募状況について

(2) 協議事項（公開）

- 自主的審議事項について

(3) その他（公開）

3 開催日時

平成30年6月29日（金）午後6時30分から午後7時56分まで

4 開催場所

頸城コミュニティプラザ 2階 203会議室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

- ・委員：井部辰男（会長）、関川正平（副会長）、石野敏、上村閨一、笠原昇治、佐藤学、佐野喜治、芳賀芳明、西巻肇、船木貴幸、望月博、山本光夫、山本誠信、横山一雄（委員16人中14人出席）
- ・新潟太陽誘電(株)：高橋総務課長
- ・(株)大林組：森事務長
- ・産業立地課：池田副課長、笠松係長
- ・新幹線・交通政策課：佐藤課長、笛田主任
- ・事務局：頸城区総合事務所 橋立所長、石野次長、八幡市民生活・福祉グループ長、

稲田教育・文化グループ長、総務・地域振興グループ村山班長、田中主査、
古川主任（以下グループ長はG長と表記）

8 発言の内容

【石野次長】

- ・会議の開催を宣言

【井部会長】

- ・挨拶

【石野次長】

- ・滝本委員、橋本委員の欠席を報告
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告
- ・会議録の確認：芳賀委員、船木委員に依頼

【井部会長】

報告事項「新潟太陽誘電第二工場3号棟建設工事の現況について」に入る。

（産業立地課 池田副課長、笠松係長、新潟太陽誘電(株) 高橋総務課長、(株)大林組 森事務長入室）

【池田副課長】

- ・挨拶

【森事務長】

資料No.1 について説明。

【井部会長】

委員に質疑等を求めるがなし。

（産業立地課 池田副課長、笠松係長、新潟太陽誘電(株) 高橋総務課長、(株)大林組 森事務長退室）

報告事項「次期総合公共交通計画の策定について」に入る。

（新幹線・交通政策課 佐藤課長、笛田主任入室）

【佐藤課長】

資料No.2 について説明。

【井部会長】

委員に質疑等を求めるがなし。

(新幹線・交通政策課 佐藤課長、笛田主任退室)

【井部会長】

諮問事項「くびきひよこ園の廃止について（答申・通知）」説明を求める。

【石野次長】

資料No.3、資料No.4について説明。

【井部会長】

これについては、よろしいか。

【全委員】

了解。

【井部会長】

報告事項「地域活動支援事業の追加応募状況について」事務局に説明を求める。

【古川主任】

資料No.5について説明。

【井部会長】

委員に質疑等を求めるがなかったので、報告事項を終了。

協議事項「自主的審議事項について」事務局に説明を求める。

【村山班長】

事務局より説明。

【井部会長】

先般の視察と意見交換会で出された意見を基にこれから取りまとめをしていく方向と、来月の関係4課との情報交換会の開催について説明があった。

当日は地域協議会委員の皆さんを入れて、28名お集まりいただいて良い意見も出された。事務局で柱ごとに読んでいただき、資料No.7にまとめた内容を加筆する所があれば皆さんから意見を聞くという方法で行きたいと思うがよろしいか。

【全委員】

了解。

【井部会長】

「①ビジターセンターの観光施設としての利用促進」について事務局に説明を求める。

【村山班長】

資料No.6①について説明。

【井部会長】

資料No.7には、これまで皆さんと論議した解決策について以下に書いてある。今の2名の意見がこの中に反映すべきかどうか。

【西巻委員】

大筋はこれで良いと思うが、もう少し肉を付けるか検討していく必要がある。あくまでもメインは自然環境を対象にした施設であって、学習の場だと思う。それにプラス観光、子供たちの活動をプラスアルファができれば一番良いかと思う。

【井部会長】

委員に質疑等を求めるがなし。

「②大池第3キャンプ場の駐車場の拡張」について事務局に説明を求める。

【村山班長】

資料No.6 ②について説明。

【井部会長】

この意見と資料No.7の地域協議会でまとめた解決策に加筆する所があるか。

今の情報では、大池周辺の土地がかなり売却をされているという状況である。

【西巻委員】

意見ということではないが、第2キャンプ場という言葉が出てくるが、前の整備で第2キャンプ場は確か廃止になったのではないか。

資料をいただいているが、この中で廃止になっている部分の所が何箇所かある。そのへんの整理をし直して、現状に合った資料に作り替えていただければ、資料として役に立つと思う。

【村山班長】

西巻委員が言われたのはごもつともである。当日お示しした図面の中に廃止になっているのもあるのは承知だったが現状としてお示しできるのがそれしかなかったので、全体の位置関係を知っていただくための図面である。

【石野委員】

①の意見の所でもインターネットの予約システムでビジターセンターが載っていないとか、②の所でも宣伝を使ってもらえればという言葉が出てきている。

これは全体の解決策にも繋がってくるかと思うが、特に新潟県は観光のPRが不足している。市のホームページで、大池・小池の観光資源の利活用について広くネット

を使ったPRに力を入れることを、解決策案の中に盛り込んでいただければと思う。

【芳賀委員】

これらを見ていると利用しやすいことが優先して考えられているようだが、本来の財産は自然があることであって、駐車場を増やすために周りの木を切ってしまったら元も子もない。そのへんのところを十分に考慮してもらいたい。

【井部会長】

今の意見を含めて加筆するような所は、加筆していきたいと思うがよろしいか。

【全委員】

了解。

【井部会長】

「③小池周辺の桜の整備」について事務局に説明を求める。

【村山班長】

資料No.6 ③について説明。

【井部会長】

委員に質疑等を求めるがなし。

「④大池・小池の釣り、並びにキャンプ場利用の有料化と管理事務所の設置」について事務局より説明を求める。

【村山班長】

資料No.6 ④について説明。

【井部会長】

これと資料No.7でまとめた地域協議会の意見との摺り合わせでいかがか。

【上村委員】

かねがね議論の中で幾つか疑問点があった。特に④の釣りとキャンプ場の管理の問題で、釣りについては、今回地域協議会以外の方々の意見として是非解禁をしてほしいという意見が出た。

土地改良区が解禁ということに関してどういうコメントをするのか、このへんで確認をする時期ではないか。ここで一生懸命議論しても土地改良区がダメだと言えばダメなわけで、他の観光施設と違うので是非前向きに進めてほしい。

【井部会長】

委員に質疑等を求めるがなし。

いずれにしろ所有者は土地改良区で、土地改良区との話し合いもしていかざるを得ない。解決策の取りまとめをした中でそれらについてはどう詰めていくかである。

【橋立所長】

委員から土地改良区の話が出たが、この論議の中で土地改良区の見解等々について、今度地域協議会でお伺いする機会があるかと思うということで、前に土地改良区の事務長をお願いをした。論議を進める中で土地改良区の方に地域協議会委員の見解等々をお話しただければ結果が付いてくるのではないかと考えている。

【上村委員】

連携は取っているが、地域協議会として正式にあるいは所長として正式にお願いに行っていないから、理事会のベースに乗せられないというような話も聞こえてくる。

【井部会長】

他に委員に質疑等を求めるがなし。

「⑤大正山の整備について」事務局に説明を求める。

【村山班長】

資料No.6 ⑤について説明。

【井部会長】

所有者であり、地元町内会長の大滝さんからは大正山の「正」は違う。昭和の「昭」という話もお聞きした。この地域協議会で論議の課題になるのかというのは事前に行行政と話をしてきたが、これは触れないでいきたいと思う。

全体を通してどうか。

当日行かれた方もおられるので、大正山へ行くと昔の名残が感じられるが周辺を含め、杉が非常に大きくなってきているので景観的には昔とは違ってきている。

【芳賀委員】

委員で見に行った時にほとんどの方が、昔は景色が良かったと言われていたが、意見の中に景色の事が書いてない。景観をどうするかというあたりをもう少し強調したほうがよい。

【井部会長】

途中の山道を何とかしたい点も加筆しないといけない。

他に質疑等を求める。

【西巻委員】

景観の話に関係するが、確かに大正山の眺望は悪くなっている。遊歩道の整備は頸城村時代にされていたがその後たぶん伐採もされていないし、手入れもされていない。大正山もそうだが大池・小池の散策道をトータル的に手入れしていかないと景観も安全面も含めて担保できないのではないか。

【芳賀委員】

里山と言われてきたが、あの周辺はかなり整備をしないと熊や猪などが出没することもあり、安全面も考えて整備を急がなければいけない。

【井部会長】

他に委員に質疑等を求めるがなし。

「⑥雁金城跡周辺の整備」について事務局に説明を求める。

【村山班長】

資料No.6 ⑥について説明。

【井部会長】

先般石野委員が現場へ行って調査していただいた内容も含めて整備をしていかなければならない所もあり、資料No.7の解決策でまとめてある。

この内容でよろしいか。

【全委員】

了解。

【井部会長】

次に「全体を通して」について事務局に説明を求める。

【村山班長】

資料No.6 「全体を通して」について説明。

【井部会長】

これは意見として聞いてよいか。

【全委員】

了解。

【佐野委員】

昭和30何年頃、県立自然公園大池・小池に関わった人からの聞き取りによると、当時市では南葉山を非常に押していたが、県の立場としては大池・小池であった。なぜかという交通アクセスがこちらの方が有利だということだった。

【芳賀委員】

キャンプ場の有料化の問題については、やはり検討しなければならないが、その前提としてトイレ掃除をされている方が、どのくらいの頻度でどのくらいの人數で適正なお金を支払えば、いくら掛かるのか。金額としてどのくらいになるのかという資料も作っておくべきではないかと思う。

【石野委員】

今の芳賀委員の意見と同じであるが、この周りのキャンプ場はほとんど有料化になっているので、それぞれの施設がいくらぐらいの金額なのかというのも今の芳賀委員の調査と一緒にデータでまとめていただければ検討しやすいと思う。

【井部会長】

意見のまとめを事務局に求める。

【村山班長】

資料No.6「終わりに」について説明。

【井部会長】

資料No.7の解決策について事務局で冒頭に話があったように関係する4課と情報交換ということで摺り合わせをする。その時に芳賀委員や石野委員が言われたようにこれまでの資料も一緒に用意をしていただいて協議に使う。具体的に大きな柱の中で、何をやってもらうかを詰めていきたいがいかがか。

【全委員】

了解。

【井部会長】

最後に、加筆等々については、事務局と私と副会長に一任させていただきたい。

以上で自主的審議事項を終了する。

【村山班長】

・第5回地域協議会（追加プレゼンテーション）：7月17日（火）午後6時から

【井部会長】

他に委員に質疑等を求める。

【船木委員】

三条市でスノーピークというアウトドア、キャンプ用品を製造している業者があり、大池でスノーピークの商品やキャンプ用品をデモンストレーション的に展示して、そ

ここにアウトドア、キャンプビギナーのキャンプ教室をしたら、協力出来るか問い合わせをした。

企画書を作っていたら検討するとのことである。

大池という良いキャンプ場があるということすら知らない市民や市外の人もいると思うので、大池という名前を発信する良い機会になるのではと思う。

【井部会長】

- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

頸城区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL : 025-530-2311 (内線 212)

E-mail : kubiki-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。